

100学年度

日本近代詩歌研究(担当:太田登)

2010年は石川啄木の第一歌集『一握の砂』刊行100年にあたる。歌集『一握の砂』を文学作品として味読み、評釈する。一首ごとに「歌意」「制作時期」「初出」「用例」などの基礎的問題を確認し、先行研究をふまえながら主題と表現方法に重点をおいた評釈をおこなう。

第一学期

1: 授業の目的・内容・方法・評価などについて説明する。

2～17: 第1章「我を愛する歌」の評釈を順次おこなう。

18: 期末レポート

【評価方法】 期末レポート60%、発表成績30%、出席10%

第二学期

1: 授業の目的・内容・方法・評価などについて説明する。

2: ～17: 第1章「我を愛する歌」の評釈を順次おこなう。

18: 期末レポート

【評価方法】 期末レポート60%、発表成績30%、出席10%